

三菱製鋼室蘭特殊鋼(株)向けタンディッシュ誘導加熱装置

改造工事の竣工・稼働開始について

日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：石俣 行人、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび三菱製鋼室蘭特殊鋼株式会社（代表取締役社長：関根 博士、本社：北海道室蘭市、以下「施主」）より受注したブルーム連続鋳造設備^{※1}（以下「BL-CC」）用のタンディッシュ^{※2}誘導加熱装置の改造工事を竣工し、同設備は順調に稼働を開始いたしました。

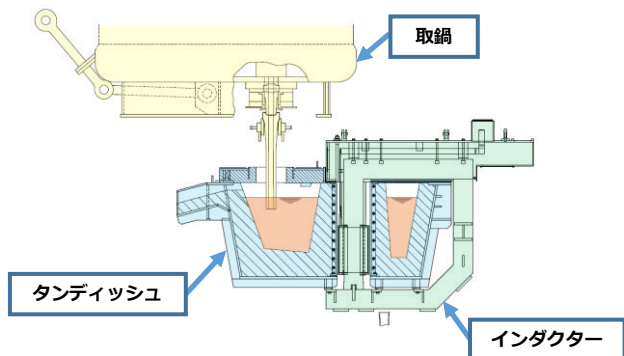
当社は、施主の特殊鋼製造における更なる高品質化のニーズに対応するため、既設のBL-CC（当社製'94稼働）へ誘導加熱方式のタンディッシュ内の溶鋼温度コントロール装置を導入する改造設置工事を行い、予定の工期を遵守の上、円滑な稼働を実現いたしました。

当社は、今後とも特殊鋼分野における連続鋳造設備のトップサプライヤーとして、お客様のニーズにお応えすべく、高品質対策技術を中心に、安定操業かつ生産性の高い設備、および稼働後のメンテナンスなども含め、設備およびサービスを提供してまいります。

尚、当社はタンディッシュ内の溶鋼温度コントロール装置として、プラズマ加熱方式と誘導加熱方式の2種類を保有しており、お客様の設備条件、品質ニーズに合わせた御提案が可能です。

※1：ブルーム連続鋳造設備（Bloom-Continuous Caster、略称：BL-CC）とは、主に炭素鋼や特殊鋼製品用の鋳片（1辺200mm以上の矩形）を製造する設備です。

※2：タンディッシュとは、取鋼の底から溶鋼を受ける設備で、複数の鋳型に分流すると共に鋼中の介在物を浮上・分離除去する機構を有します。



誘導加熱装置レイアウト



設備写真

【お問い合わせ先】

サステナビリティ・広報部 広報室：03-6665-2366

URL: <https://www.eng.nipponsteel.com/contact/index.html>

以上